

すこやかな街、四街道へ

議会報告
第3号
令和6年10月

四街道市議会議員

ろくた喜彦

令和6年9月定例会では、令和5年度の一般会計や特別会計の決算について、また令和6年度の補正予算についてなど18の議案を審議しました。また各党派、議員による代表質問や一般質問も行われました。

議案について
詳しくはこちら

議会中継動画
公開時期には限り
があります



▶ 9月議会での一般質問

健全な財政運営を目指す取り組み

「金利は経済の体温計」と言われます。7月末に日本銀行は金利の引上げや量的緩和の縮小などの政策変更を行いました。2013年から続く「異次元緩和」からの脱却です。政策変更で日本は「金利ある世界」となり、市民生活や経済活動へも影響があります。

	主なメリット	主なデメリット
市民生活	預金金利の上昇	ローン金利負担増
経済活動	生産性の向上	企業の淘汰の恐れ

本市にとっても、こうした市民生活や経済活動の変化による影響があります。そして負債である市債と、資産である基金の状況にも金利の動向は大きな影響があります。9月議会では証券会社に勤務した経験を生かして、「金利ある世界」での市債と基金の健全なあり方について市の見解を伺いました。

市債について

本市の市債残高は？

▶▶ 令和5年度末で205億6百万円余となっている。

本市では毎年20億程度を新規に借入れ、金利上昇の影響を受ける。仮に金利が1%上昇すると年2000万円程度の負担増加となるが、本市の見解は？

▶▶ 残高約205億の65%程度は地方交付税の措置の対象で、また実質公債費比率も1.6%程度と低水準となっている。それでも金利上昇局面での利子負担軽減には市債残高を減少させることが重要。

実施日9月6日
本会議場にて



基金について

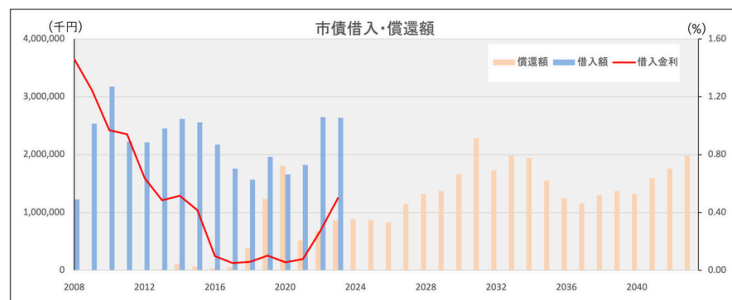
本市の基金残高は？

▶▶ 令和5年度末で119億35百万円余となっている。

基金運用はどのように行っているか？また特に取り組んでいることはあるか？

▶▶ 基金は確実に運用することが前提。その上で基金を可能な範囲でまとめて一括運用を行っている。またグリーンボンドなど、SDGsへ貢献できる投資も行っている。

市債では、事業の必要性を見極めた借入れ、市債残高の減少を要望しました。基金運用では効率的な運用、例えば残高の2割の20億円を1%で運用するとその利益は2000万円、これは想定される市債の利子負担増加に匹敵することを指摘いたしました。下表は本市の市債の状況について参考資料となります。



* 借入時の借入額と償還額を年ごとに集計してあります（一部推計を含む）

* 借入金利は借入年ごとに借入金利を借入額で加重平均した値です

* 償還額は借入時の借入額の合計です。定時償還等による借入残高の減少は反映されておりません

ろくた喜彦
公式HP



SNSも
発信中



障がい者福祉の取り組み

市内公共施設にはユニバーサルシート（介助用ベッド）の設置がほぼありません。ユニバーサルシートは、長さ120cm程度で、乳幼児用のおむつ交換台よりも大きなサイズです。成長した障がい者や介助の必要

なご高齢者の外出時にはなくてはならない設備です。市内公共施設への設置を要望し、市役所新庁舎に設置があることを確認しました。

（市役所新庁舎に設置のユニバーサルシート）



市内道路の交通安全や歩道の整備

・めいわ地区道路の速度規制

市内めいわ地区の主要道路の規制速度は50kmとなっています。現在の交通量はめいわ地区開発当初より格段に増えています。この規制速度で地域の交通安全が維持できるか、または50kmで通過できる利便性を優先すべきか、検討することを提案しました。

・四街道中学校近辺の交差点

四街道中学校、四和小学校の通学路にもなっている交差点。横断歩道が3か所設置されていますが、交通量の多い部分への設置がありません。歩行者保護の観点から設置を要望しました。



そのほか今議会での発言事項

「夜間の市内公園のトイレの運用状況」「中央公園の強みを生かす都市型スポーツ施設導入」ほかについても発言いたしました。詳しくは前頁のQRで。

▶ 決算審査特別委員会

令和5年度の決算について市の姿勢を伺いました

・たろやまの里にバイオトイレは真に必要な？仮設トイレに比べコストは5倍以上だが、処理能力はコストに比べると低い

・学校給食の材料費に467百万円支出している。地場食材利用の全国平均は55.4%程度だが、本市では状況はどうか？

▶ 24品目の地場食材を利用しており、野菜、果物では比率が高く、例えばスイカは100%地場産となっている

・温水プールと総合公園の改修・補修費は利用者数の多寡に見合った経費のかけ方となっているのか？

・防犯対策として電話de詐欺対策機器の補助件数や今年度以降の継続見込みは？

▶ 地域の問題解決

地域の問題解決にも全力で取り組んでいます

・和良比近隣公園の植栽部の縁石

縁石は子どもたちが乗って走ったりします。何か所も破損して危ないのでしっかりと固定していただきました。



・中央名和通りからガス灯歩道に降りる階段

タイルが剥がれていたため補修していただきました。



▶ 12月議会

次回の12月議会に向けて準備を進めています

に向けて

地域のお声をぜひお聞かせいただけると幸いです



四街道市 市議会議員

ろくた喜彦

【現職・ボランティア】

地域の少年少女サッカーチーム代表・四街道市スポーツ推進委員・四街道警察少年補導員・めいわ東自治会班長・四街道市学校開放運営委員会委員

【略歴】

1987年4月：上智大学文学部心理学科卒、卒後サンフランシスコなどに短期留学

1988年12月：日本勤業角丸証券(現みずほ証券)

2000年3月：四街道みそら郵便局長

2023年9月：同郵便局を退職

2024年2月：四街道市議会議員選挙に7位で当選

【プロフィール】

1963年（昭和38年）12月17日生れ

血液型：A型

出身：福岡県

出身校：海城高校、上智大学文学部心理学科

家族：妻（四街道市小名木出身）、長男（千葉大学医学部附属病院）、次男（脳性麻痺などにより重度障がい在宅介護中）、三男（日本大学在学）

趣味：ランニング、料理

資格：防災士、英検準1級

ろくた喜彦後援会

〒284-0043

四街道市めいわ1-23-3

TEL 070-9036-6636

FAX 050-3101-3222

MAIL info@rokuta.jp